



山口小学校利活用に関する地元説明会

令和元年（2019年）5月29日（水曜日）

物件概要 山口小学校



敷地情報	
所在地	つくば市山口913番地
敷地面積	5,727㎡
都市計画区域区分	市街化調整区域 11号第1指定区域
用途地域	-
建蔽率/容積率	60%/200%
アクセス	土浦北ICから約13km T Xつくば駅から約14km
道路	東側：市道1-11号線 南側：市道1-11号線 西側：市道1-2617号線
上水道	市水道
下水道	市下水道

物件概要 山口小学校

①教室棟

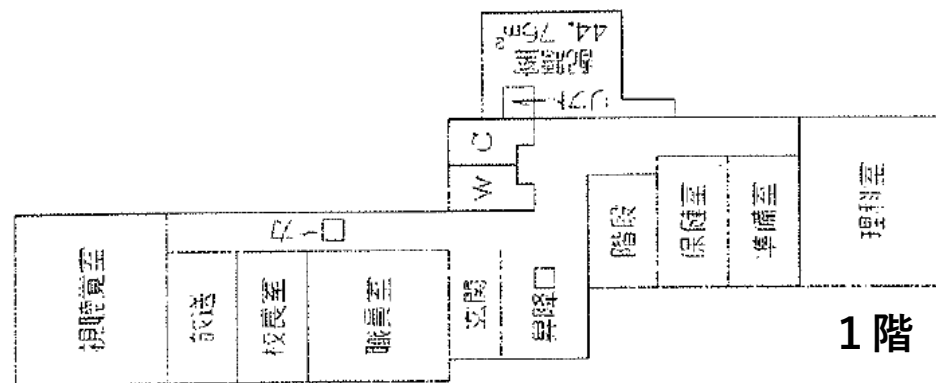
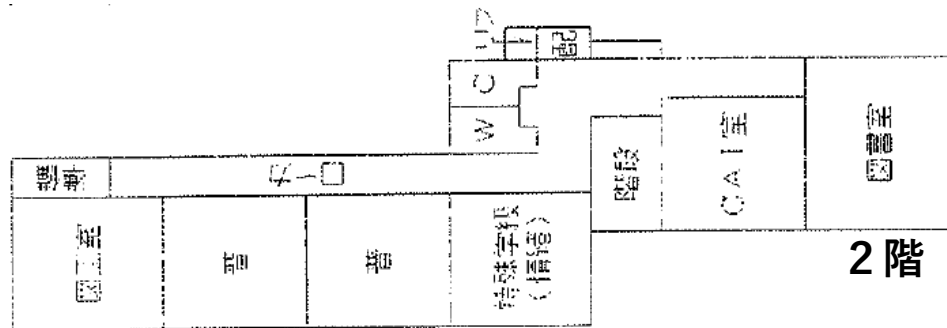
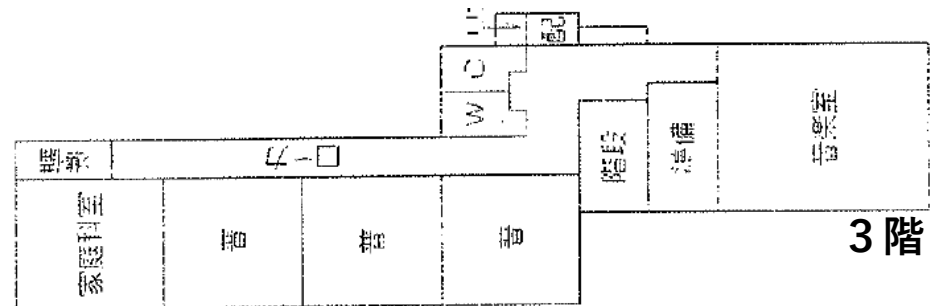


②屋内運動場



主要建物

施設名	①教室棟	②屋内運動場
竣工年	昭和54年	昭和62年
構造	鉄筋コンクリート造	鉄骨造
階数	地上3階	地上2階
延床面積	1,703㎡	564㎡
耐震性能	Is値0.57	新耐震



※Is値 ≥ 0.6 とは「地震の震動及び衝撃に対し倒壊し、又は崩壊する危険性が低い」(耐震改修促進法等)

これまでの検討経過

平成29年度

○筑波地区学校跡地庁内利活用ニーズ調査結果

- ・陸上競技場の検討対象地の一つとしていきたい
(上郷高校、筑波地区学校跡地を含む)

○筑波地区学校跡地利活用ニーズ調査結果

- ・アンケート回収 400件/約5,000社 (回収率 8 %)

回答のうち、61社が筑波地区学校跡地に興味・関心
山口小学校における活用アイデアは、倉庫、工場・
作業所、福祉施設やスポーツイベントなど

これまでの検討経過

平成30年度

○平成29年利活用調査結果説明会（6月）

- ・山口小学校に関して市民からの意見は特になし。

○学校区毎の利活用に関する意見交換会（11月）

＜山口小学校に関する意見＞

- ・山口地区の交流の場として、健康のために軽い運動が実施できる施設として利活用することを希望する。
- ・地域には公共施設がなく、山口小が地域のよりどころになっていることから、地域で優先的に使わせてほしい。
- ・健康増進施設を入れて、地区住民の健康管理につながる施設として活用できないか。

今回の利活用（案）に関する経緯と事業内容

<経緯>

2018年2月 21世紀教育会から市に山口小学校活用に関する
要望書提出

2019年1月 区会、市、21世紀教育会で利活用について協議

<事業内容>

○体育館で教職員向けセミナーの開催（年15回程度）

○空き教室1、2室で教職員向け研修会の開催（年8回程度）

各学校ごとの利活用提案

学校名	公的利用	地域利用	意見・要望	民間事業者
筑波東中学校	ファーマーズビレッジの誘致 ジオパーク拠点施設 社会体育施設 教育備品置き場		集会所 サイクルスポーツセンター プール利用 スポーツ合宿施設 陸上競技場	広域通信制高校 特殊車両組立工場 ペット終末期ケアセンター 日本語学校兼寄宿舍
北条小学校	消防団詰所 北条保育所	生活芸術体感施設	芸術家支援施設 高齢者地域サロン 介護予防施設 創業支援施設	イチゴ工場
小田小学校	文化財収蔵施設 認知症カフェ	地域活動施設	農産物直売所 自然体験施設 映画テレビロケ地	ベンチャー企業立地支援 水中ドローン開発拠点 日本語学校兼寄宿舍
山口小学校		地域活動施設 会議室利用	ドッグスポーツ施設 公園 避難所	
田井小学校	消防団詰所 選挙当日投票所	里山わんぱく館	小中学生のクラブ活動の場 学校開放の継続 不登校児童の勉強の場 県特別支援学校の分校	イチゴ工場
筑波小学校	選挙当日投票所 認知症カフェ		地域図書館	ベンチャー企業立地支援 インターナショナルスクール

※1 全学校跡地で陸上競技場の検討候補地 ※2 認知症カフェはいずれかの学校で活用主体者から間借
 ※3 民間事業者の同一内容のものはいずれかの学校を利用

今後の進め方について（予定）

○利活用方策検討会

（有識者、地域代表者等から、意見を伺う）

○21世紀教育会との土地賃貸借契約

<地元利用>

継続して利用

<21世紀教育会>

2019年8月以降 利用開始（セミナー開催）